

不審火による火災を防ぐために

全国で発生した火災の原因で、不審火（放火・放火の疑い）による火災は毎年高い割合を示しています。不審火による火災は、人目につきにくい時間帯や場所で多く発生しています。放火は「放火されない、放火させない」環境を作ることによって減らすことができます。また、「放火されても被害を大きくしない」のも予防のうちのひとつです。

一人一人はもちろん、地域全体で放火をされにくい環境を作り、火災を防ぎましょう。

～あなたの家庭やまちを放火による

火災から守るための予防対策～

- ・家の周りに燃えやすいものを放置しない。



- ・ゴミは夜に出さず、収集日の朝に出す。

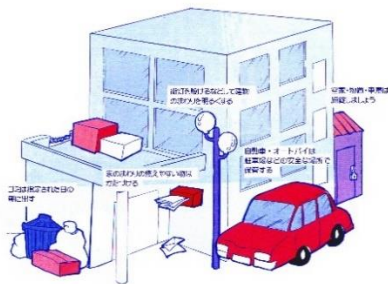


- ・ 車庫や物置には鍵をかけるなど、簡単に出入りできないようにする。



物置・車庫には鍵を

- ・ 屋外灯やセンサーライトで、夜間でも家の周りを明るくする。



- ・ ポストに新聞・郵便物をため込まない。

